会派みどり
木下八重子

子育て世代包括支援センターの設置内容について

質問 市長は、11月の市政報告会において、子育て世代包括支援センターの平成30年度設置を目指して準備していると述べている。具体的な設置内容について伺う。

答弁 子育て世代包括支援センターについては、妊娠期から子育て期にわたって切れ目のない支援を行うことを目的に、母子保健施策と子育て支援施策を一体的に提供する機関として設置するものです。子育て応援課と健康づくり課の母子保健部門を近づけて配置することが必要と考えており、保健センターに子育て応援課、家庭児童相談室、ファミリーサポートセンター、子育て支援センターを移設して、健康づくり課の母子保健部門と隣り合って配置することで、子育て世代に関する情報を共有し、効果的に連携しながら、妊産婦や子育て世代に対し利便性の良い窓口の開設に向けて準備を進めていきます。

江部乙中央児童公園の遊具等の整備について

質問 江部乙中央児童公園の遊具は、改修してから20年以上が経過し、老朽化している。また、公園内にある池の水質が悪く、柵などもなく危険な状態である。遊具の更新と池の整備について、今後検討する考えがあるのか伺う。

答弁 江部乙中央児童公園は、地域住民から「みずいろ公園」と称され市街地に位置し、古くからシンボル的な公園として親しまれています。平成５年から７年にかけての再整備から20年以上が経過し、遊具も老朽化が進みつつあり、利用者の安全確保への対応は必要と考えています。公園内の池は、毎年、水草を取り除く作業を行うなど良好な環境の保全に努めており、水質そのものは悪化していません。池の転落防止対策としては、注意看板により対応しており、さらなる注意喚起の必要性や水辺そのものの在り方を含め、より良い環境づくりに努めたいと思います。

公明党
三上 裕久

新婚世帯への支援について

質問 経済的な理由で結婚をためらう若者が増えていることから、結婚に伴う住居費や引越し費用（世帯所得３４０万円未満の世帯対象）を補助する「結婚新生活支援事業」がある。若者の移住促進などを目的に実施すべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 この事業を実施している市に確認したところ、所得基準が低いため利用される方が少ない、また、本市では、当制度より支援金額の多い子育て世代も対象とした新築助成・住み替え・住宅改修の制度などがあることから、本事業の実施は難しいと考えています。

下水道管の老朽化対策について

質問 下水道管の老朽化による道路の陥没によって、市民生活に甚大な影響を及ぼすような重大事故が全国各地で発生しているが、それを未然に防ぐための対策を伺う。

答弁 平成24年度から埋設時期の古い管渠や重要な路線に埋設されている管渠から調査を実施しており、その結果、緊急的かつ抜本的な改修を要する箇所は、発見されていませんが、今後、耐用年数が50年を経過する管路が増えていくことから、老朽化対策を積極的に取り組んでいきます。

除雪作業のオペレーターの育成について

質問 平成28年第２回定例会でも同様の質問をしたが、除雪作業車のオペレーターの不足対策として、数年先を見越した育成、若手への技術の継承などについて、どの程度進んでいるのか伺う。

答弁 平成28年度は、経験年数の浅いオペレーターの技術向上を図ることを目的として除雪技術講習会を開催しました。29年度は、外部講師による除雪業務講習会を開催したところです。これらの取り組みにかかわらず、人材確保や技術継承といった視点を持ち、担い手不足にならぬよう、さまざまな取り組みを継続的に実施していきたいと考えています。